

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

魚の目・タコ・イボ用薬

# イボコロリ

## 第2類医薬品

イボコロリは、サリチル酸の角質軟化溶解作用を利用した医薬品(角質剥離剤)です。患部に塗布するとすばやく乾燥し、白い被膜をつくり、厚く硬くなった皮膚をやわらかくし、魚の目・タコ・イボを取り除きます。



### 使用上の注意



#### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください。  
乳幼児(7歳未満)
2. 次の部位には使用しないでください。  
①顔面、目の周囲や唇、粘膜など。  
②首などの皮膚のやわらかい部分。  
③炎症又は傷のある患部。
3. 次の症状には使用しないでください。  
①水イボ  
②老人性イボ(黒褐色の扁平なイボ)  
③尖圭コンジローム(肛門周囲や外陰部にできたイボ)  
④一列に並んだイボ、群生したイボ、身体に多発したイボ。



#### 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
①薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
②妊婦又は妊娠していると思われる人。  
③糖尿病の治療を受けている人。  
④医師の治療を受けている人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

3. 本剤を1ヶ月くらい使用しても症状の改善がみられない場合や、使用後、かえって症状が悪化した場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。ただし、イボの治療は数ヶ月かかる場合もあります。
4. 本剤をイボにご使用の場合、本剤が有効なのは表面がザラザラした硬い角質化したイボです。他のイボについては医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
5. 塗布した患部の周囲にシミ状の跡形がつく時がありますが、これは一時的で、塗布を中止すればもとの皮膚にもどります。ながびく場合は、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

#### 【効能・効果】

魚の目、タコ、イボ

#### 【用法・用量】

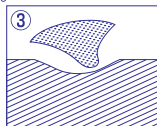
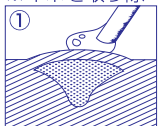
1日4回、キャップ付属の棒で、1滴ずつ患部に塗布してください。

## <用法・用量に関連する注意>

- ①定められた用法及び用量をお守りください。
- ②目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- ③本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。
- ④小児に使用させる場合には、必ず保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- ⑤本剤が健康な皮膚に付着すると、その部分も白く軟化し、痛んだりするので、患部の周りの皮膚につかないよう、よく注意して使用してください。もし、つけた場合にはすぐにふきとってください。特に、指の間に塗布する場合は薬液が乾くのを確認してください。
- ⑥イボが多数出来ている人は、一度に全部の患部に使用せず、1ヶ所又は2ヶ所ずつ使用してください。一度に全部の患部に多量の薬液を使用しますと皮膚を荒らします。

## <イボコロリの上手な使い方>

- ①キャップ付属の棒の先に薬液をつけ、患部に少しずつ塗布してください。  
※入浴後や蒸したタオルなどで患部を温めてからご使用になると一層効果的です。
- ②薬液はすぐに乾いて白い被膜となり、有効成分が患部に浸透していきます。薬液が乾いた後は、そのまま入浴や水仕事をしてもらってもさしつかえありません。次に塗布するときは、白い被膜をはがしてから塗ってください。無理な場合は重ねて塗布してください。3～4日間塗布を続けると患部が白く変化してきます。
- ③白く軟化しはがれ始めた患部を、被膜と共にピンセット等で痛みを感じない程度に取り除いてください。患部をお湯につけると取り除きやすくなります。※痛み場合は無理に取り除かないでください。
- ④患部が完全に取れるまで①～③の要領で繰り返しご使用ください。患部が取れた後、皮膚は自然に再生されます。※魚の目はしん(角質柱)を完全に取り除かないと再発します。  
※イボを取り除くと滑らかな皮膚が見えてきます。



<使用例図：魚の目>

## 【成分・分量】

本品1g中 サリチル酸0.1g 添加物としてコロジオンを含む。

## 【保管及び取扱い上の注意】

- ①小児の手のとどかない所に保管してください。
- ②本剤は**揮発性**ですので、キャップの締めがゆるいと薬液が固まってしまいます。ご使用後は、瓶の口・ネジ山に白く固着した薬液をよく拭き取った上、**キャップをしっかり締めて**、直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- ③本剤は引火性ですので、火気に近づけないでください。
- ④誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- ⑤本剤が衣服や布、家具や床、絨毯、畳などに付着した場合、変質することがあります。こぼしたり周囲についたりしないようご注意ください。

## 【お問い合わせ先】

製品について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局・薬店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

横山製薬株式会社 お客様相談室 電話 (078) 911-2948  
受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先 (独)医薬品医療機器総合機構  
[http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)  
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



イボコロリのフットケア—SINCE1900

**横山製薬株式会社**

〒673-0882 兵庫県明石市相生町2丁目番16号  
<http://www.ibororori.com>

第2類医薬品

A180612